

# The 25th JCI ACADEMY in SAPPORO

DATE●July 5th(THU)~12th(THU)

SAPPORO

## Activating the Principle



2012年7月5日-7月12日

## 第25回 国際アカデミー in 札幌

主催/公益社団法人日本青年会議所  
主管/社団法人札幌青年会議所

# 目 次

## 開 催 御 礼

社団法人札幌青年会議所 第61代 理事長 林 将告	1P
北海道知事 高橋 はるみ	
札幌市長 上田 文雄	2P
公益社団法人日本青年会議所 第61代会頭 井川 直樹	
公益社団法人日本青年会議所 国際アカデミー委員長 村田 和士	
社団法人札幌青年会議所 国際アカデミー運営実行委員長 竹原 慎雅	3P
J C I (国際青年会議所) とは / J C I の卒業生 / J C I 百年の歴史 / J C I マークについて	
/ 国際アカデミーとは / 国際アカデミーの参加者について	4P
「第25回国際アカデミー in 札幌」開催趣意書	5P
第25回国際アカデミースケジュール in 札幌	6P
第25回国際アカデミースナップ写真 in 札幌 7月4日(水)～7月5日(木)	7P
7月6日(金)～7月7日(土)	8P
7月8日(日)～7月9日(月)	9P
7月10日(火)～7月11日(水)	10P
7月10日(木)～7月11日(金)	11P

## 各種セレモニー

札幌青年会議所 理事長招待レセプション	
成功祈願祭	12P
開 講 式	
ウェルカムパーティー	13P
卒 業 式	
フェアウェルパーティー	14P

## グローバルリーダーの育成

モジュール1 グランドルール / モジュール2 目的意識の共有 / モジュール3 Be Better-行動する市民とは	
/ モジュール4 リーダーとしての資質 / モジュール5 「進取」&ヒューマンセキュリティプログラム	15P
モジュール6 J C I の可能性 / モジュール7 私たちのコミットメント / モジュール8 マイプラン	
/ モジュール9 ラストセミナー	16P
J C I 会頭セミナー	17P



## 日本のおもてなしを伝える

フレンドシップサロン

モーニングセッション . . . . . 18P

## 市民との交流

ホームステイ事業 . . . . . 19P

## 北海道札幌の魅力を伝える

**札幌プログラム 1** 学校訪問プログラム . . . . . 20P  
食文化体験プログラム . . . . . 21P

**札幌プログラム 2** 多文化共生社会プログラム . . . . . 22P

**札幌プログラム 3** 札幌シティプロモートプログラム . . . . . 23P

## デリゲイツリスト

海外デリゲイツリスト . . . . . 25P～28P

国内デリゲイツリスト . . . . . 29P～32P

国際アカデミー誘致から開催に至るまで . . . . . 33P

アンケート結果について . . . . . 34P



# 第25回 国際アカデミー in 札幌

## 開催御礼



社団法人札幌青年会議所  
第61代 理事長 林 将告

本年社団法人札幌青年会議所は、多くの関係諸団体や市民の皆様のご協力をいただき「第25回国際アカデミー in 札幌」を開催させていただきました。青年会議所が掲げる恒久的世界平和へ向けたグローバルリーダーの育成、世界との友情を構築する事を目的としておりますが、何よりも自らが愛し暮らすこの札幌に国際交流の機会を創出し、市民の国際感覚を醸成する事で真の国際都市「SAPPORO」の実現を目指し開催しました。自然、食、文化、多くの魅力を有する札幌を持続発展可能な都市とする為には、急速に進むグローバル化に対応するまちづくりが必要不可欠です。その為に本年国際アカデミーを通して、責任世代である私達自身が国際感覚を磨き、次代を担う子供達が憧れや夢を持つ事が出来、国際人育成に繋がる運動を展開して参りました。今後もより多くの市民、関係諸団体の声を聞き、行政との連携を強化しながら、明るい豊かな社会の実現に向けた運動を展開して参ります。

結びになりますが、「第25回国際アカデミー in 札幌」を開催するに当たり、ご協力を賜りました多くの関係諸団体、市民の皆様よりご指導、ご高配を賜りました事を心より感謝申し上げますと共に、誘致からご尽力をいただきました先輩諸氏の皆様に対し、心より敬意を表し、厚く御礼申し上げます。



北海道知事  
高橋 はるみ

「第25回国際アカデミー in 札幌」が成功裡に終了されましたことを心からお喜び申し上げます。

また、大会の開催に際して、準備をしてこられた社団法人札幌青年会議所の皆様のご尽力に深く敬意を表します。

25年目という節目の年に開催された今回の国際アカデミーは「Activating the Principle～プリンシプルをもって行動しよう」というメインテーマのもと世界70カ国の青年リーダーと日本国内のJCメンバーが、札幌ならではの体験や様々な交流事業を実施されました。

札幌JCの皆様のおかれましては、情熱を持って取り組んで得た成果を生かし、今後とも、地域のリーダーとして、世界から高く評価される魅力ある北海道、そして札幌のまちづくりに大いに貢献していかれることをご期待申し上げます。

貴青年会議所のますますのご発展と会員の皆様のご健勝を祈念申し上げます、お祝いの言葉とします。

この度、貴会議所主管の「第25回国際アカデミー in 札幌」が盛況のうちに開催されましたことに心よりお祝いを申し上げます。

貴会議所が、国際アカデミーを誘致してから2年にわたり想像力と行動力を惜しみなく発揮し準備を行った結果、札幌の地に世界65か国から、国内参加者を含め総勢130名を超える方々をお招きし、札幌の魅力を国内外に強く発信されたことに対し、深く感謝の意を表します。また、貴会議所におかれましては、本市と「さっぽろまちづくりパートナー協定」を締結後、東日本大震災における迅速な支援活動や、ブルーアース基金によるNPOなどへの活動支援など、まちづくり活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

今後とも、半世紀以上にわたり明るい豊かなまちづくり活動を行ってきた貴会議所の実績と国際アカデミーで得た経験と成果を誇りとし、皆様が持つ情熱を遺憾なく発揮していただくと共に、より多くの札幌市民や他団体との連携を強化し、札幌の国際化を牽引するリーダーとして邁進されますことをご期待申し上げます。



札幌市長  
上田 文雄





公益社団法人日本青年会議所  
第61代会頭 井川 直樹

第25回国際アカデミーin札幌の開催に際しまして、国内外の参加者を輩出していただきました国家青年会議所ならびに各地会員会議所に心から感謝を申し上げますとともに、多くの札幌市民の皆様にもご支援、ご協力をいただき成功裏に終えることができましたことに心より感謝とお礼を申し上げます。

さて、この度の第25回国際アカデミーin札幌は、「Activating the Principle」～プリンシプルを持って行動しよう～をテーマに開催いたしました。137名の国内外デリゲイツの皆様におかれましては、国や地域は違えども国際青年会議所（JCI）のフィロソフィーのもと世界各地で活躍する仲間とともに学び、議論するに止まらず、5日間にわたっての共同生活のなかで、国際的な視野を養うとともに、俯瞰的に物事を捉えることができるリーダーへと自らの意識を高める時間を共有していただけたと確信をしております。この第25回国際アカデミーin札幌をご卒業された国内外デリゲイツの皆様には、グローバルネットワークとしての自覚を持って、それぞれの国や地域において卓越したリーダーシップを発揮され、2012年度JCI会頭が掲げられている「PASSION INTO ACTION」を実践する運動を力強く展開されていかれますとともに、世界各地に広がったネットワークを有機的に連係させ、JC運動のさらなる発展につながる原動力へと昇華させていただくことをご期待申し上げます。

結びに、25年間にわたる伝統ある国際アカデミーを継続してご支援いただいております国際青年会議所をはじめ、毎年優秀な人材をご推薦いただいております国家青年会議所の歴代会頭ならびに各地会員会議所の歴代理事長の皆様にあらためて感謝申し上げますとともに、今年誕生した137名のグローバルネットワークの皆様が、2,742名にのぼる25年目の歴史を紡いできたグローバルネットワークの皆様同様に、地域や国を超えて恒久的な世界平和の実現に向けてご活躍されますことをご祈念申し上げ、私からのお礼のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

コースリーダーであるラース・ハシュランド氏並びに社団法人札幌青年会議所の皆様と共に第25回国際アカデミーを築き上げる機会をいただきましたことは、私達委員会に取りまして大変光栄であり、また幸運なことであったと感じております。今回のアカデミーの開催にあたり、多大なご尽力をいただきましたコースリーダーのラース・ハシュランド氏、ベルトルト・ダームスJCI会頭、陰ながら多くのアドバイスをいただいたJCI原田直前会頭、エジソン・コダマ事務総長をはじめとするJCI本部の皆様、水野局長をはじめとする日本JC事務局の皆様、開催地として多大なるご支援ご協力をいただいた札幌市民並びに林将治理事長をはじめとする社団法人札幌青年会議所の皆様、そして第25回国際アカデミーに対し様々なご協力を賜りましたすべての関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

今回このアカデミーに関わった皆様は、開拓者精神あふれるまち札幌において、自国の文化を大切にしつつ、異なる文化、言語、宗教そして人種や性別といった壁を乗り越え、お互いの価値観を理解し合い、尊重することの重要性を深く心に刻み込まれたことと思います。ご卒業されたグローバルネットワークの皆様が、今回学んで頂きましたプリンシプルを持って行動する事で、世界各地で起きているあるいはこれから起きるであろう多種多様な諸問題を解決するべく、凛然たるリーターとしてご活躍することを信じております。そしてそれがさらにJCIを発展させ、真の世界平和実現へ向けた第一歩となることを確信しております。また、このアカデミーで育んだ友情を忘れることなく、これからのJC活動へ、素晴らしい人生へ活かしていただきたいと思います。皆様の今後のご活躍をご祈念申し上げ、本報告書を完結させていただきます。ありがとうございました。



公益社団法人日本青年会議所  
国際アカデミー委員長  
村田 和士



社団法人札幌青年会議所  
国際アカデミー運営実行委員長  
竹原 慎雅

私ども、札幌青年会議所は「第25回国際アカデミーin札幌」を開催いたしました。本事業は61年の札幌青年会議所の歴史においても初めて主管する事業であり、世界会議開催の経験を持ってはいますが、当時を経験したメンバーも少なく、開催への準備にあたっては様々な情報収集から始まり、また関係諸団体や経験豊富な先輩諸氏のご協力を賜りながら札幌青年会議所メンバー一同邁進して参りました。

本事業の目的である恒久的世界平和の実現に向けて参加いただくデリゲイツの為に何を伝えるか、また、開催地である私たちの札幌にどのように寄与出来るか、昼夜問わず多くの議論を重ね、各事業を構築し開催した事で、私たち自身、JC運動の本質を見る事が出来、今後のまちづくり運動に大きな学びを与えていただきました。本年「第25回国際アカデミーin札幌」の開催にあたり、多大なるご協力をいただいた関係諸団体や市民の皆様、また先輩諸氏に心より感謝を申し上げます。

「第25回国際アカデミーin札幌」を通して、様々な成果を得る事が出来ました。この経験から学んだ事を今後は札幌のまちに還元する事を私どもの使命とし、札幌のまちに誇りを持って発信し、青年らしくまちづくり運動を展開して参ります。

今後とも社団法人札幌青年会議所に変わらぬご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



## ■ J C I (国際青年会議所) とは

J C I は、次世代を担う若きリーダーが集う有数の世界規模の組織です。(18歳から40歳までの) 国籍、民族、宗教、性別を超越した青年経済人によって構成されます。世界115ヶ国を超える約4,780の地域に、約173,200名の現役会員と数百万人を超える卒業生に支えられ、各種 J C 活動を行っています。

## ■ J C I の卒業生

チャールズ・リンドバーグ (アメリカ) 飛行家、ジョン・F・ケネディ (アメリカ) 元大統領、ビル・クリントン (アメリカ) 元大統領、ジャック・ルネ・シラク (フランス) 元大統領、アル・ゴア (アメリカ) 元副大統領、コフィー・アナン (ガーナ) 元国連事務総長、ビル・ゲイツ (アメリカ) マイクロソフト、麻生太郎 (飯塚 J C) 元総理大臣、小泉純一郎 (横須賀 J C) 元総理大臣、中曽根康弘 (高崎 J C) 元総理大臣、鳩山由紀夫 (苫小牧 J C) 元総理大臣、その他にも、多くの卒業生がいます。

## ■ J C I 百年の歴史

- 1910年・・・アメリカのミズリー州、セントルイス市の若き銀行員ヘンリー・ギッセンバイヤー氏が「青年の活動」に心を燃やし、メンバー間の懇親と若者の社会的地位の向上を目的とした青年クラブを創立。
- 1915年・・・セントルイス市の32名の若者によって進歩的青年市協会を組織、半年後にメンバー数は750名を超えた。1916年に J C へと発展した。
- 1920年・・・第一次世界大戦後、「アメリカ青年商工会議所」を設立。1923年にはカナダ、1928年にはイギリスと国際的な広がりをみせた。
- 1944年・・・アメリカを含む中南米8ヶ国がメキシコシティに集い国際青年商工会議所が発足。1946年に現在の J C I (国際青年会議所) という名称が承認される。
- 1951年・・・日本では、戦後の日本の復興と再建を趣旨とし、1949年に東京 J C が、翌1950年には大阪 J C が創立、1951年2月に10 L O M をもって日本 J C が設立され、その年の5月、J C I に加盟。
- 1980年代・・・世界各地のリーダーを育成し、相互理解を深め、世界平和に貢献するため、1987年「国際アカデミー」が日本 J C 主催でスタート。

## ■ J C I マークについて

「J C I マーク」には、地球のシンボル、国連のマークが入っています。

J C I は国連関係機関以外の世界的 N G O で唯一、国連ロゴの使用を許可されている組織である証拠であります。

## ■ 国際アカデミーとは

1987年アムステルダム大会で J C I 公認プログラムとなったグローバルリーダー育成トレーニングプログラム。2,400人以上のグローバルネットワークを輩出してきた。

- ① 世界各地から集まるメンバー同士並びに日本 J C のメンバーとの相互理解を深める
- ② トレーニングの機会を与え明日のグローバルリーダーを育てる
- ③ J C I をより良くし、全体的な発展に寄与する
- ④ 恒久的な世界平和の確立に貢献する

の4つの目的で開催される。

国際アカデミーの役割は、各 N O M の代表が日本に集まり人的ネットワークの構築はもとより、日本 J C の活動に対する理解の促進と他国の精神に代表される日本人が古来から伝承してきた道徳観「OMOIYARI」の心を理解し伝播することで、国内外参加者との相互理解を深め、国際レベルで活躍できる指導者を育成することである。

## ■ 国際アカデミーの参加者について

海外参加者 (海外デリゲイツ)・・・毎年、世界60～70カ国より、来年度の各国の会頭予定者が中心に参加する。  
国内参加者 (国内デリゲイツ)・・・日本全国の各青年会議所より、各地青年会議所の理事長推薦を受けたメンバーが参加する。

## 「第25回国際アカデミー in 札幌」開催趣意書

(社)札幌青年会議所は2012年度、国際青年会議所公認プログラム第25回国際アカデミーの開催地LOMとして国内外より多くのデリゲイツをお迎えいたします。国際アカデミーの目的は世界各地から集まる若者同士、並びに日本青年会議所のメンバーとの相互理解を深めること。トレーニングの機会を与えて世界を牽引するリーダーを育成すること。国際青年会議所の発展に寄与すること。恒久的かつ永久の世界平和に貢献することです。

札幌市は、1869年に明治新政府によって開拓使が設置されて以来、北海道開拓の拠点として発展を続けて参りました。開拓に至っては大自然の猛威という苦難の連続でありながらも、先人たちが常に強靱な精神と雄大な構想力をもって、まちづくりを行ってきた歴史があります。また、開拓に伴い測量・地質調査・農業・工業・交通・運輸・土木などの様々な分野において、欧米先進国の技術を取り入れるべく多くの外国人専門家や教育者を迎え入れ、常に外国人と共に生活しながら多くを学び、現在の風土・文化が形成されております。

明治9年に開校した「札幌農学校」には、当時マサチューセッツ農科大学学長だったW. S. クラークが招かれました。「ビー・ジェントルマン」「ビー・アンビシャス」の名言に代表される自由・独立・人間尊重を基盤とした彼の教育により、多くの教え子たちがその後の北海道開拓に尽力しました。

このような歴史的背景から苦難や困難な状況においても忍耐強く、大きな志と情熱をもって果敢に挑戦するといった気質と日本各地をはじめ諸外国からも多くを学び、多種多様な文化を取り入れ独自の文化を築いてきた進取の気質をもち合わせた開拓者精神が札幌市民に引き継がれております。

「第25回国際アカデミー in 札幌」では、Activating the Principle～プリシプルを持って行動しよう～というテーマの下、開拓者精神をもって、困難な環境と共存しながらも、自らの居場所を自らで開拓し、住みやすい環境へと変化させ発展してきた誇りを札幌市民が心の奥底にもっている「札幌プライド」を国内外のデリゲイツに伝え、リーダーとして必要とされる精神性を学んでいただくと共に古来より日本人が持つ他人を思いやる利他の精神や人とひとが支え合う相互扶助の精神性ともいふべき日本人の「プリンシプル」を広く伝えることにより多くのデリゲイツが自国へ持ち帰り恒久的な世界平和の実現へと繋げて参ります。

また、これまで多くの外国人を温かく迎え入れてきた「おもいやり」や「おもてなし」の精神をもってデリゲイツを歓迎すると共に札幌の風土や文化を伝え、他国の文化や価値観、考え方について相互理解を深め、新たな友情を育みます。

更には札幌市民や次代を担う子どもたちにデリゲイツと触れ合う機会を創出し、他国の文化や価値観を知り、物事に対して自国に限った観点ではなく、世界というマクロの観点で多面的・多角的に見て考える事ができる国際感覚を醸成すると共に国際都市「SAPPORO」の創造に向け、札幌の魅力を世界に発信できるグローバルリーダーを育成し、多くの国際人が暮らす魅力溢れるまちを創造いたします。

本事業の開催により、我々(社)札幌青年会議所が札幌市民、行政との連携を更に強固とし、「SAPPORO」から発信される様々な異文化間交流を通して深める相互理解によって、互いを支え合い、助け合おうとする相互扶助の精神が生まれ、広く世界へ伝播し、恒久的な世界平和の実現に貢献して参ります。



# 第25回 国際アカデミースケジュール IN SAPPORO

日 程	内 容	時 間	場 所
7月 4日(水)	海外参加者受入	09:00~18:30	札幌プリンスホテル
	開催地理事長招待レセプション	18:30~20:30	札幌プリンスホテル
7月 5日(木)	海外参加者受付	09:00~10:00	札幌パークホテル
	札幌プログラム1	11:00~15:00	札幌市内小中学校
	ホームステイ引受・受付	17:00~17:45	札幌プリンスホテル
	ホームステイマッチング	17:45~19:00	札幌プリンスホテル
	ホームステイ	19:00~	ホームステイ先
7月 6日(金)	ホームステイプログラム(海外参加者)	終日	ホームステイ先
7月 7日(土)	ホームステイプログラム(海外参加者)	終日	ホームステイ先
	国内参加者受付	15:00~16:30	札幌プリンスホテル
	事前説明会	16:30~18:00	札幌プリンスホテル
7月 8日(日)	海外加者受付	09:00~10:30	札幌プリンスホテル
	国内参加者受付	09:30~10:30	札幌パークホテル
	成功祈願	11:00~12:30	北海道神宮
	開講式	14:30~15:30	札幌プリンスホテル
	モジュール1	15:45~18:15	札幌プリンスホテル
	ウェルカムパーティー	18:30~21:00	札幌プリンスホテル
	フレンドシップサロン1	22:00~24:00	札幌プリンスホテル
7月 9日(月)	モーニングセッション1	07:15~07:45	札幌プリンスホテル
	モジュール2~4	09:00~18:15	札幌プリンスホテル
	食文化体験プログラム	19:30~20:30	札幌市内
	フレンドシップサロン2	21:30~23:30	札幌プリンスホテル
7月10日(火)	モーニングセッション2	07:15~07:45	札幌プリンスホテル
	モジュール5	09:00~12:15	札幌プリンスホテル
	札幌プログラム2	14:15~17:15	教育文化会館
	モジュール6	18:15~20:30	札幌プリンスホテル
	チーム毎宿題	20:30~	札幌プリンスホテル
7月11日(水)	モジュール7~8	08:30~13:00	札幌プリンスホテル
	札幌プログラム3	14:00~18:30	大倉山ジャンプ競技場
	フレンドシップサロン3	21:00~23:00	札幌プリンスホテル
7月12日(木)	モジュール9	08:30~10:30	札幌プリンスホテル
	JCI会頭セミナー	10:45~12:15	札幌プリンスホテル
	卒業式 & 記念撮影	14:30~18:00	札幌コンベンションセンター
	フェアウェルパーティー 1部・2部	18:30~22:30	札幌プリンスホテル
7月13日(金)	参加者解散	~12:00	札幌プリンスホテル

7月4日(水) ~ 7月5日(木)





7月6日(金)～7月7日(土)





7月8日(日)～7月9日(月)





7月10日(火)～7月11日(水)





7月12日(木)～7月13日(金)





# 各種 セレモニー

## 札幌青年会議所 理事長招待レセプション

日時：2012年7月4日（木）18:30～20:30

場所：札幌プリンスホテル国際館バミール

開講式に先立ち、海外参加者をお招きし、札幌JCメンバーと懇親を深め相互理解に繋げました。

札幌JCメンバーによる和太鼓演奏や七夕の設えを通して短冊に願い事を書いていただく事で、日本文化を伝えると共に、海外デリゲイツに日本のおもてなしの心と風情を感じていただきました。



## 成功祈願祭

日時：2012年7月8日（日）11:00～12:30

場所：北海道神宮

長期間にわたり開催される国際アカデミーの成功と安全を海外・国内参加者全員で祈願しました。また、海外参加者には、日本古来の伝統文化に基づいた祈願祭を通じ、日本人に受け継がれている精神性や礼儀礼節について理解を深めていただきました。





## 開 講 式

日時：2012年7月8日（日）14:30～15:30

場所：札幌プリンスホテル国際館パミール

日本 JC 井川会頭の挨拶から始まり、開催地青年会議所の林理事長、コースリーダーのラース・ハシュランド氏、JCI 原田憲太郎直前会頭、国際アカデミー委員会村田委員長の挨拶の後、デリゲイツ代表 JCI Mexico の Ana Brenda Gonzalez Hernandez さんにより決意宣言をいただき、皆が想いを一つにし、第 25 回国際アカデミーが始まりました。



## ウェルカムパーティー

日時：2012年7月8日（日）18:30～21:30

場所：札幌プリンスホテル国際館パミール

多くの来賓を迎えてのウェルカムパーティーは、よさこいソーランの圧倒的な訴求力、

I K E B A N A の世界恒久平和実現へのメッセージ、そしてデリゲイツ全員が共に舞ったよさこいと幾多のプログラムを通じ、全てのデリゲイツに歓迎の意を伝え、参加者の相互理解を深めました海外・国内デリゲイツが初めて一堂に介するウェルカムパーティーにて、飲食を通じコミュニケーションを深めていただいた事で、この後のモジュールや各プログラムへの機運を高めていただきました。





## 卒業式

日時：2012年7月12日（木） 14:30～17:30

場所：札幌コンベンションセンター

国際アカデミーに参加し、共に学び、大きく成長し、晴れてグローバルネットワークとなった皆さんを祝し、関わった全ての方たちで厳かに送り出しました。また、本式典をグローバルネットワークとなった皆さんの新たなJC活動の出発点としていただくと共に、かけがえのない友情を参加者全員で共有しました。



## フェアウェルパーティー

日時：2012年7月12日（木）

第1部 18:30～20:30

第2部 21:00～22:30

場所：札幌プリンスホテル国際館パミール





# グローバル リーダーの 育成

## モジュール1 グランドルール

2012年7月8日(日) 15:45~18:15

これから5日間における生活ルールの説明、グランドルールの理解、チーム分け、パディ決定後、自己紹介等によりお互いの相互理解を深めた上でラースハシュランド氏よりグローバルリーダーとしての大切な心構えや国際アカデミーの目的や使命、モジュールの流れについて説明がありました。

## モジュール2 目的意識の共有

2012年7月9日(月) 9:00~11:45

参加者が国際アカデミーに何を求め、何を学び、将来に向かってどんな行動をしなくてはならないかを考えてくために、国際アカデミーの目的意識を明確化する。また、現在おこっている問題の原因を掘り下げ、参加者の価値観の共有を図りました。

## モジュール3 Be Better—行動する市民とは

2012年7月9日(月) 13:00~15:45

JCIの長期戦略について学び、JCIがどのような運動に力を入れどのような人材を求めているのか、そして、今後何をしていくのかを学び、コーポレートスローガン「Be Better」について理解しました。また OMOIYARI プログラムを実地し、世界平和実現の原動力を学ぶとともに、2013年から始まる新たな OMOIYARI プログラムについて理解を深めました。

## モジュール4 リーダーとしての資質

2012年7月9日(火) 16:00~18:15

事前宿題により自己を分析する質問に答えてもらい、各自の自己分析データをあらかじめこちらで作成しました。本モジュールにて、それを基に自分自身の特徴を明確に確認します。いかなる環境にも対応できる凛然たるリーダーになることの必要性を学び、また自身の特徴からどのような要素を成長させなくてはならないか明確にしました。

## モジュール5 「進取」&ヒューマンセキュリティプログラム

2012年7月10日(火) 9:00~12:15

屋外で実際に体を使ったいくつかのゲームを行う中で、リーダーとして必要な「心の資質を」学びました。また、講師のセミナーから、お互いに認め尊重する事の大切さを学びました。



## モジュール6 JCIの可能性

2012年7月10日(火) 18:15~20:30

世界平和の実現へのJCIの可能性について探求する場とし、リーダーとしての行動計画また将来に対してのグローバルネットワークワーカーの役割を踏まえた宿題のテーマを発表。

恒久的世界平和実現に向けたJCIの運動の可能性を探究し、グローバルネットワークワーカーとしての「プリンシプル」を基にどんな行動をするか考え、将来をイメージしながらチームとしての行動計画を構築する宿題を出題しました。

## モジュール7 私たちのコミットメント

2012年7月11日(水) 8:30~10:45

前日宿題となったグローバルネットワークワーカーとしての「プリンシプル」を根拠とし策定した行動計画についてチーム毎にプレゼンテーションを行いました。

説明や質疑応答を通してお互いを尊重しあい、評価しあうことで相互理解を図るとともにグローバルネットワークワーカーとしての行動を確認しました。

## モジュール8 マイプラン

2012年7月11日(水) 11:00~13:00

モジュール7で作成した行動計画について、グローバルネットワークワーカーの人として自分自身の行動計画を構築する。

その際に、自分自身の「プリンシプル」を明確にする。グローバルネットワークワーカーとしての行動計画を踏まえたうえで宿題レポートを振り返りながら参加者個人の行動計画(MY PLAN)を策定し、国や地域の諸問題解決に向けた運動をコミットメントしていただきました。

## モジュール9 ラストセミナー

2012年7月12日(金) 8:30~10:30

参加者を代表するメンバーから各国、地域のメンバーとして恒久的な世界平和実現に向け掲げる個人の「プリンシプル」と行動計画を発表し行動宣言を行っていただくと共に、第25回国際アカデミーで学んだ全参加者が共有する「プリンシプル」と事業計画を明確にし、世界平和実現に向けた新たな運動を誓い合いました。

## 参加者の声

- ・ 国の違いより個人の違いを大きく感じた。人材育成の重要性を再認識したので、より推進していきたい。
- ・ この経験をLOMで発信し、国際アカデミーの素晴らしさを発信したい。また、この度の交流を参考にして、姉妹JCとの交流方法を再考したい。
- ・ LOMメンバーは、JCIメンバーという世界の組織の一員であることを常に意識した行動に努めるべき。
- ・ 国際アカデミーの素晴らしさを再認識し、「思いやり」がいかに大事であるかを感じました。



## J C I 会頭セミナー

2012年7月12日(木) 10:45~12:15

2012 JCI ベルトルト・ゲームズ会頭による講演。  
JCIの「Be Better」、「Active Citizen」の精神と、2012年度JCIが掲げる「Passion into Action」のスローガンに則り、今後グローバルネットワークーとして運動を展開してゆく上での新たな役割を確認しました。



### 参加者の声

- ・積極的に取り組むこと、リーダーとしての資質を身につけることの重要性を学んだ。
- ・なぜ、JC活動をするのか、もう一度メンバー一人ひとりの意識を高めたい。
- ・国の違いより個人の違いを大きく感じた。人材育成の重要性を再認識しました。
- ・目の前の物の見方を変えてみるとゆう事。心の持ち方で感じることは変化する。
- ・2013年の所信や運動方針に多く取り入れさせていただきます。
- ・まずは、一人でも多くのデリゲイツをLOMから送りだしたいと思いました。
- ・JCIの方針とLOMの方針をすり合わせる機会を設けたい。



# 日本の おもてなしを 伝える

## フレンドシップサロン

日時：2012年7月8日（日）22:00～  
2012年7月9日（月）21:30～  
2012年7月11日（火）21:00～

場所：札幌プリンスホテル国際館パミール

1. 参加者同士の出会いと交流を促進し友情を深める事で、今後のセミナー効果向上に繋がりました。
2. お互いを理解しあえるOMOIYARIの心を育みました。
3. 共同生活の中で培ってきた友情や経験を、更に大きな思い出に変えていき、今後の長きに亘る絆を確かなものとししました。

### 《ブース出展協力》

北海道地区協議会  
道央エリア会議

- ・ 社団法人旭川青年会議所・社団法人芦別青年会議所・石狩青年会議所・社団法人恵庭青年会議所
- ・ 社団法人江別青年会議所・社団法人小樽青年会議所・社団法人帯広青年会議所・社団法人北見青年会議所
- ・ 社団法人栗山青年会議所・社団法人砂川青年会議所・社団法人滝川青年会議所・社団法人当別青年会議所
- ・ 一般社団法人苫小牧青年会議所・社団法人函館青年会議所・美唄青年会議所



## モーニングセッション

日時：2012年7月9日（月）7:15～7:45  
2012年7月10日（火）7:15～7:45

場所：札幌プリンスホテル国際館パミール

一日のスタートである朝に、参加者同士の相互理解とより深い連帯感を感じていただく為にゲーム感覚を取り入れたプログラムを実施し、その後に行われる各モジュール・プログラムにおいて、より深い学びと気づきを得ていただけるよう心と体を目覚めさせていただきました。

### 参加者の声

- ・ 挨拶一つで距離が近づけるとは思いませんでした。
- ・ 色々な国の挨拶を知ることができました。
- ・ 挨拶の大切さを改めて知りました。
- ・ サインは良い思い出になりました。
- ・ 簡単なゲームでしたがチーム内の協力が楽しかった。





# 市民との 国際交流

## ホームステイ事業

日時：2012年7月5日(金) 19:00～7月8日(月)  
9:00 3泊4日

場所：各一般家庭にて開催

ホストファミリーそれぞれがおもてなしの心を持って歓迎し、交流をしていただきました。また、エクスカッションを用意した事で、多くのホストファミリーが一同に揃い懇親を深めました。国際都市「SAPPORO」の創造という観点から、ホストファミリーの皆様に国際感覚を醸成していただく良い機会となり、国際感覚を持った市民を増やすことが出来ました。

### 参加者の声

- ・名前しか知らなかった国の事を住んでいる人を通して初めて色々知る事が出来ました。
- ・年齢、国籍、人種による価値観の違いに気付いた。
- ・同じ人間として人を愛する気持ちや感謝の心の深さを実感した。





# 北海道 札幌の魅力を 伝える

札幌  
プログラム  
1

## 学校訪問プログラム

日時：2012年7月5日（木）11:00～15:00

場所：札幌日本大学中学校、札幌市立本町小学校  
札幌市立中の島小学校

本プログラムは次代を担う子どもたちが世界を知る事や国際交流を通して得る国際感覚の重要性を感じていただく事を目的として実施しました。

事前学習としてMDGsセミナーを受講していただいた小中学生が、その後自国以外の事に非常に興味を持ち、自発的に学習を行うようになりました。

その流れを受けて当日も年齢の離れた海外デリゲイツを自分たちで考えたプログラムで歓迎し、その後の給食・ワークショップもスムーズに進めることが出来ました。まだ来日して間もない海外デリゲイツも大いに楽しんでいただきました。



## 参加者の声

- ・改めてアフリカなどの現状を知り、助けなければいけないと思いました
- ・世界で何が起きているのかを改めて知った
- ・今日勉強した事を伝える事で、この活動に協力したいです
- ・読み書きが出来ないと食べ物や薬を飲むのがとても怖いと思いました
- ・将来、世界に役立つような仕事に就きたいと思いました



## 食文化体験プログラム

日時：2012年7月9日（月）19:00～20:30

場所：ペケレット湖園

本プログラムでは「食文化」を切り口に、日本の精神性・慣習並びに地域性に触れていただきながら、参加者の相互理解を深めていただく場といたしました。

国外参加者には、「食」を楽しむだけではなく、食事をする際の作法・作り手に対する感謝や思いやりの気持ちを通し、食文化への理解を深めていただきました。

また、国内参加者には、自国の食文化を「思いやり」「おもてなし」という観点から体験していただく事で、忘れかけていた精神性・価値観を改めて理解していただきました。



### 参加者の声

- ・改めて日本の文化の良さを知ることができました。
- ・自分の知らない自国の文化を知ることができ良かったと思います。
- ・食事を共にする事により、より一層理解が深まったと思います。
- ・文化の違いの中で「思いやり」「おもてなし」の難しさを知りました。
- ・色々な食べ物、出し物が大変良かった。
- ・他国の食文化に興味が湧きました。是非、体験してみたいです。
- ・大変良いプログラムだったと思います。面白かったです。



## 多文化共生社会プログラム

札幌  
プログラム  
2

日時：2012年7月10日（火）14:30～17:00  
場所：札幌市教育文化会館

芸術のまちとして、音楽や舞踊を楽しんでいただきながら北海道、札幌の歴史を知っていただくと共に、歴史の浅い札幌が190万都市に発展した気質を知っていただく事で、相互理解へ繋げました。また、札幌の融合の精神が生んだ様々な文化を感じていただく事で多文化共生社会実現の重要性を感じていただきました。



### 参加者の声

- ・大変素晴らし舞台、映像でした。
- ・少数民族との共存の難しさなど色々、痛感させられました。
- ・北海道の文化、札幌の歴史が入った良いプログラムだったと思います。
- ・音楽は言葉の壁を超える事がわかりました。みんなで上がった舞台は最高でした。



## 札幌シティプロモートプログラム

札幌  
プログラム  
3

日時：2012年7月11日（日）14:00～18:30  
場所：大倉山ジャンプ競技場

北海道、札幌の魅力を北海道リアルゲームに盛り込み、大倉山という大自然から札幌の都市が一望できる場所にて開催いたしました。また、札幌の魅力でもあるウィンタースポーツ、スキージャンプを見ていただく等、自然と融合した魅力を存分に楽しんでいただき、札幌の魅力を広く発信いたしました。

### 参加者の声

とても素晴らしく楽しかったです。ありがとうございます。

ジャンプが素晴らしかったです。初めて夏のジャンプを見ました。

前日の徹夜があったので、あまり集中することができませんでしたが楽しかったです。

雪に触れて嬉しかったです。

会場が広くて歩くのが大変でした。

ゲームの内容がよかった。グループで考える力が面白かった。

後半眠たかったですが集中しました。

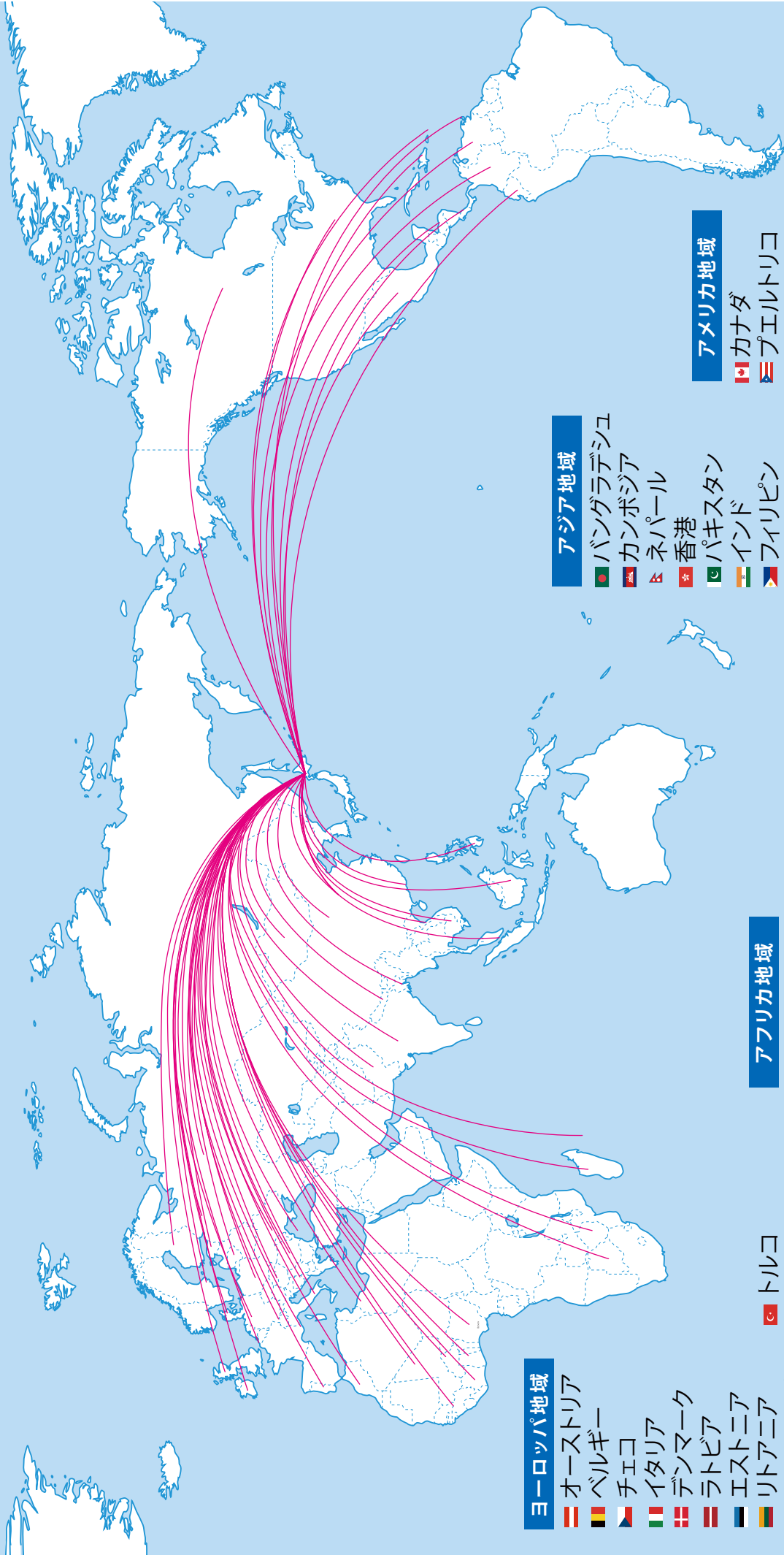
エクセレントでした。

とても感動しました。チームで動くことは良い事です。

天気もよく、外での活動は気分転換になり良かったです。設営ありがとうございます。







### ヨーロッパ地域

- オーストリア
- ベルギー
- チェコ
- イタリア
- デンマーク
- ラトビア
- エストニア
- リトアニア
- フィンランド
- ルクセンブルク
- フランス
- マルタ
- ドイツ
- モルドバ
- ハンガリー
- モナコ
- アイルランド
- トルコ
- オランダ
- ノルウェー
- スロバキア
- ポーランド
- スイス
- ポルトガル
- ルーマニア
- スコットランド
- イギリス

### アフリカ地域

- ベナン
- ボツワナ
- ブルキナファソ
- マダガスカル
- モーリシャス
- ナイジェリア
- 南アフリカ
- トーゴ
- ジンバブエ

### オセアニア地域

- オーストラリア

### NIS地域

- ウクライナ

### アジア地域

- バングラデシュ
- カンボジア
- ネパール
- 香港
- パキスタン
- インド
- フィリピン
- インドネシア
- シンガポール
- 韓国
- スリランカ
- マカオ
- 台湾
- マレーシア
- ベトナム
- モンゴル

### アメリカ地域

- カナダ
- プエルトリコ
- ドミニカ共和国
- スリナム
- ホンジュラス
- アメリカ
- メキシコ
- ベネズエラ
- パナマ
- パラグアイ
- ペルー



# 第25回 国際アカデミー in 札幌 海外デリゲイツリスト

 <p><b>Yaovi Basile Djossouvi</b> JCI Benin 02/01/1975 bdjossouvi@yahoo.fr</p>  <p>BENIN</p>	 <p><b>Jessen Soobrayen</b> JCI Mauritius 17/10/1980 jessen.soobrayen@gmail.com</p>  <p>MAURITIUS</p>
 <p><b>Kabo Gababusiwe Garechaba</b> JCI Botswana 07/02/1980 garechabak@yahoo.co.uk</p>  <p>BOTSWANA</p>	 <p><b>Musa Muhammed Balogun</b> JCI Nigeria 26/07/1976 balo2mb@yahoo.com</p>  <p>NIGERIA</p>
 <p><b>Gaston Palenfo</b> JCI Burkina Faso 06/02/1975 wend_kuni2@yahoo.fr</p>  <p>BURKINA FASO</p>	 <p><b>Angel Kgokolo</b> JCI South Africa 08/11/1976 angel.kgokolo@gmail.com</p>  <p>SOUTH AFRICA</p>
 <p><b>Dinamalala Nonoh Ariniaina Rajaobelison</b> JCI Madagascar 29/06/1977 srjaobelison@yahoo.fr</p>  <p>MADAGASCAR</p>	 <p><b>Ditorguima Martine Biliwa</b> JCI Togo 06/01/1982 biliwam@yahoo.fr</p>  <p>TOGO</p>
 <p><b>Kimsour IV</b> JCI Cambodia 13/11/1975 kimsouriv@yahoo.com</p>  <p>CAMBODIA</p>	 <p><b>Francis David Masimba Mwale</b> JCI Zimbabwe 04/03/1981 francismwale@aol.com</p>  <p>ZIMBABWE</p>
 <p><b>Paul Wu</b> JCI Hong Kong 01/12/1974 paul@kwoktai.com</p>  <p>HONG KONG</p>	 <p><b>Ahmed Ashfaqur Rahman</b> JCI Bangladesh 05/03/1982 ed@imperialgroupbd.net</p>  <p>BANGLADESH</p>
 <p><b>Subramanian Gunabalan</b> JCI India 27/11/1976 subramaniansir@gmail.com</p>  <p>INDIA</p>	 <p><b>Rambhakta Maharjan</b> JCI Nepal 07/07/1976 touchtoanish@gmail.com</p>  <p>NEPAL</p>
 <p><b>Alexander Tio</b> JCI Indonesia 15/10/1979 alexander@tio.web.id</p>  <p>INDONESIA</p>	 <p><b>Naveen Talpur</b> JCI Pakistan 02/01/1984 talpurnaveen@yahoo.com</p>  <p>PAKISTAN</p>
 <p><b>Sang Woo, Bae</b> JCI Korea 18/03/1977 nuk0318@naver.com</p>  <p>SOUTH KOREA</p>	 <p><b>Ryan C Ravanzo</b> JCI Philippines 24/09/1973 ryanravanzo@gmail.com</p>  <p>PHILIPPINES</p>
 <p><b>Siana Ng</b> JCI Macao 24/03/1978 siana@macau.ctm.net</p>  <p>MACAU</p>	 <p><b>Elizabeth Wong</b> JCI Singapore 13/03/1975 jc_liswong@yahoo.com.sg</p>  <p>SINGAPORE</p>



# 第25回 国際アカデミー in 札幌 海外デリゲイツリスト

 <p><b>Ruwan Dinesh Senanayake</b> JCI Sri Lanka 08/07/1973 jcruwan@yahoo.com</p>  <p>SRI LANKA</p>	 <p><b>Hui-hung Kuo</b> JCI Taiwan 13/05/1977 huihungkuo@hotmail.com</p>  <p>CHINA</p>
 <p><b>Jiin Oei Tan</b> JCI Malaysia 20/07/1978 volleykim10@gmail.com</p>  <p>MALAYSIA</p>	 <p><b>Le Hong Anh</b> JCI Vietnam 24/08/1978 honganhnamanh@gmail.com</p>  <p>VIETNAM</p>
 <p><b>Baatarbileg Tserendavaa</b> JCI Mongolia 02/11/1975 baatarbileg.ts@nvts.mn</p>  <p>MONGOLIA</p>	 <p><b>Jason Ranchoux</b> JCI Canada 12/03/1975 jranchoux@onlineschool.ca</p>  <p>CANADA</p>
 <p><b>Ricky P Mahabir</b> JCI Suriname 07/03/1977 ricky@mahabir.biz</p>  <p>SURINAME</p>	 <p><b>Thay An Marie Vazquez-Mendez</b> JCI Puerto Rico 09/03/1983 thay3916@yahoo.com</p>  <p>PUERTO RICO</p>
 <p><b>Indira Abath</b> JCI Dutch Caribbean 16/06/1979 indiraabath@hotmail.com</p>  <p>NETHERLANDS</p>	 <p><b>Osmin Gonzalez Valdez</b> JCI Republica Dominicana 29/04/1974 osming29@yahoo.com</p>  <p>DOMINICAN REPUBLIC</p>
 <p><b>Nelson Danilo Mairena Flores</b> JCI Honduras 26/05/1986 nelmairema@yahoo.com</p>  <p>HONDURAS</p>	 <p><b>Chrystal Ramsay</b> JCI USA 15/07/1973 jcidavp@yahoo.com</p>  <p>UNITED STATES OF AMERICA</p>
 <p><b>Ana Brenda Gonzalez Hernandez</b> JCI Mexico 09/02/1982 anabrendiux@hotmail.com</p>  <p>MEXICO</p>	 <p><b>Julio Romer Morales Boscán</b> JCI Venezuela 08/01/1974 jurmob@hotmail.com</p>  <p>VENEZUELA</p>
 <p><b>Juan Gabriel Alain Arjona</b> JCI Panama 19/05/1981 juangalain@yahoo.com</p>  <p>PANAMA</p>	 <p><b>Petal Casandra Daniel</b> JCI West Indies 23/11/1980 pcd_daniel@yahoo.com</p>  <p>INDIA</p>
 <p><b>Mario Aníbal Romero Lévera</b> JCI Paraguay 23/08/1978 mario@turu.com.py</p>  <p>PARAGUAY</p>	 <p><b>Bernd Stechauner</b> JCI Austria 08/01/1980 bernd.stechauner@set.at</p>  <p>AUSTRIA</p>
 <p><b>Vitaliv Carrasco</b> JCI Peru 04/01/1977 vitaliv@hotmail.com</p>  <p>PERU</p>	 <p><b>Jef Hendrickx</b> JCI Belgium 01/06/1976 jhendrickx@webcompagnie.be</p>  <p>BELGIUM</p>



# 第25回 国際アカデミー in 札幌 海外デリゲイツリスト



**Martin JiroVec**

JCI Czech Republic  
jirovec@rozhlady.com

30/09/1975



CZECH REPUBLIC



**Emmadesiree Ciaburri Galasso**

JCI Italy  
emmadesireegalasso@yahoo.it

25/03/1978



ITALY



**Jonas Stenbaek Christoffersen**

JCI Denmark  
jonaschristoffersen@gmail.com

04/10/1980



DENMARK



**Kristine Salduksne**

JCI Latvia  
kristine@nordicfilmproduction.lv

13/01/1979



LATVIA



**Kaspar Loog**

JCI Estonia  
kasparloog@gmail.com

14/06/1980



ESTONIA



**Žanas Gongapševs**

JCI Lithuania  
zanas.gongapsevas@jci.lt

06/11/1975



LITHUANIA



**Henna Väättäin**

JCI Finland  
henna.vaatainen@jci.fi

28/09/1973



FINLAND



**Frederic Theate**

JCI Luxembourg  
frederic.theate@gmail.com

18/03/1974



LUXEMBURG



**David Gbedemah**

JCI France  
vicepresidentexecutif@jcef.asso.fr

07/07/1975



FRANCE



**Jonathan Borg**

JCI Malta  
jjborg@smartlightsystems.com

15/02/1981



MALTA



**Christian Diehl**

JCI Germany  
christian@braingarden.eu

27/08/1978



GERMANY



**Sergiu Matei**

JCI Moldova  
matei.sergiu.md@gmail.com

01/05/1987



MOLDOVA



**Peter Szamoskozi**

JCI Hungary  
peter.szamoskozi@juniorchamber.hu

14/03/1981



HUNGARY



**Leila Chiha**

JCI Monaco  
chihaleila@yahoo.fr

01/05/1983



MONACO



**Anne Marie Hinchey**

JCI Ireland  
amhinchey@yahoo.co.uk

21/06/1977



IRELAND



**Frank Buijs**

JCI Netherlands  
frankbuijs@gmail.com

23/10/1973



NETHERLANDS



**Jon Per Persent**

JCI Norway  
jonper@broadpark.no

06/08/1974



NORWAY



**Michal Sloboda**

JCI Slovakia  
miso.wrestler@zoznam.sk

17/02/1989



SLOVAKIA



**Monika Łopaciuk-Michalak**

JCI Poland  
monika.lopaciuk@wp.pl

26/07/1980



POLAND



**Boris Litmanowatsch**

JCI Switzerland  
bl@compucollege.ch

04/09/1975



SWITZERLAND



第25回 国際アカデミー in 札幌  
海外デリゲイツリスト



**André Oliveira**

JCI Portugal  
andre.oliveira@jciportugal.cc

26/05/1982



PORTUGAL



**Pelin Narcin Kadilar**

JCI Turkey  
pelinkadilar@yahoo.com

12/02/1975



TURKEY



**Ionut Tata**

JCI Romania  
ionut.tata@iceberg.ro

26/03/1980



ROMANIA



**Emma Nadine Eastwood**

JCI United Kingdom  
e.eastwood@cityliving.co.uk

10/04/1979



UNITED KINGDOM



**Steven Wilson**

JCI Scotland  
steven.wilson@jciaberdeen.org.uk

15/09/1976



SCOTLAND



第25回 国際アカデミー in 札幌  
国内デリゲイツリスト

 <p><b>Yoshinobu Kagami</b> JCI JAPAN 29/05/1979 LOM / Tomakomai yoshinobu-kagami@hokkai-toishi.co.jp</p>	 <p><b>Yoshiaki Tominaga</b> JCI JAPAN 26/05/1977 LOM / JCI Matsudo yoshiaki0810@yahoo.co.jp</p>
 <p><b>Takato Osawa</b> JCI JAPAN 20/05/1977 LOM / JCI Nagahama takato0520@gmail.com</p>	 <p><b>Hideyuki Yamagata</b> JCI JAPAN 29/01/1974 LOM / JCI Kanazawa yamagata@kanazawa-kotobukiya.com</p>
 <p><b>Ryota Edaki</b> JCI JAPAN 11/08/1977 LOM / JCI Kasaoka r_edaki@nsg.kcv.ne.jp</p>	 <p><b>Emiko Kitamura</b> JCI JAPAN 14/05/1975 LOM / JCI Amagasaki emicoco.k@gmail.com</p>
 <p><b>Naoko Shizawa</b> JCI JAPAN 01/04/1976 LOM / JCI Zama naoko.shizawa@kouzaham.or.jp</p>	 <p><b>Masaki Asano</b> JCI JAPAN 23/01/1974 LOM / JCI Tobetsu macky@ss.ij4u.or.jp</p>
 <p><b>Toshiaki Imamura</b> JCI JAPAN 05/08/1979 LOM / JCI Iwamizawa tos-8_5@agate.plala.or.jp</p>	 <p><b>Tatsushi Ohshimo</b> JCI JAPAN 13/02/1979 LOM / JCI Hiroshima takato0520@gmail.com</p>
 <p><b>Yoshinao Arai</b> JCI JAPAN 10/07/1974 LOM / JCI Machida dqg04023@nifty.com</p>	 <p><b>Kazumasa Hata</b> JCI JAPAN 06/05/1977 LOM / JCI Kanazawa hata@kanazawaiemoto.jp</p>
 <p><b>Hiroto Inoue</b> JCI JAPAN 08/12/1976 LOM / JCI Nagano info@tywa.jp</p>	 <p><b>Toshihiro Richard Toshihiro</b> JCI JAPAN 08/12/1976 LOM / JCI Yamagata hiro.inoue1976@gmail.com</p>
 <p><b>Mizuho Sakano</b> JCI JAPAN 14/04/1982 LOM / JCI Osaka mzhskn@hotmail.co.jp</p>	 <p><b>Hideki Fukushima</b> JCI JAPAN 07/01/1984 LOM / JCI Matsuyama hideki@etude.ocn.ne.jp</p>
 <p><b>Masami Mizuno</b> JCI JAPAN 01/12/1981 LOM / Tokyo m.masammy@ymail.com</p>	 <p><b>Masuya Banno</b> JCI JAPAN 17 /08/1976 LOM / JCI Handa wwaqw5am@tac-net.ne.jp</p>
 <p><b>Takashi Shibuta</b> JCI JAPAN 04/08/1978 LOM / JCI Hakodate hokkai@dousan.info</p>	 <p><b>Tomonori Tatsumi</b> JCI JAPAN 21/09/1973 LOM / JCI Kagoshima spo-tatsumi1126@mopera.net</p>



第25回 国際アカデミー in 札幌  
国内デリゲイツリスト

 <p><b>Yusuke Sakurai</b> JCI JAPAN 26/05/1980 LOM / JCI Matsudo sakurai.yusuke7@gmail.com</p>	 <p><b>Nobutoshi Kuribayashi</b> JCI JAPAN 02/10/1979 LOM / JCI KUSHIRO ms0002@syoukai.mitsuwa-ltd.co.jp</p>
 <p><b>Koji Kizuki</b> JCI JAPAN 07/01/1973 LOM / JCI Fukuoka taiyo.sunrise@gmail.com</p>	 <p><b>Miki Konishi</b> JCI JAPAN 29/12/1976 LOM / JCI Tokyo konishimiki@gmail.com</p>
 <p><b>Kinue Oshima</b> JCI JAPAN 25/08/1974 LOM / JCI Fukuyama osimano@orange.ocn.ne.jp</p>	 <p><b>Shigeru Kotani</b> JCI JAPAN 17/08/1978 LOM / JCI Jyoetsu s.kotani@minatofudousan.co.jp</p>
 <p><b>Nobumitsu Kaya</b> JCI JAPAN 04/08/1974 LOM / JCI Eniwa nonchi.6033@gmail.com</p>	 <p><b>Ryojun Matsumoto</b> JCI JAPAN 27/08/1975 LOM / JCI Mitaka ryojum@nifuresu.com</p>
 <p><b>Kei Tada</b> JCI JAPAN 31/07/1977 LOM / JCI Asakura kei-tada@asamoku.co.jp</p>	 <p><b>Yasuyuki Kondo</b> JCI JAPAN 29/05/1974 LOM / JCI Osaka y-kondo@fujinetsu.co.jp</p>
 <p><b>Akiko Shimada</b> JCI JAPAN 13/01/1976 LOM / JCI Yokohama akiko@akikoshimada.com</p>	 <p><b>Noriaki Okada</b> JCI JAPAN 30/01/1974 LOM / JCI Miyazaki okada@spark.ne.jp</p>
 <p><b>Hiroyuki Kondo</b> JCI JAPAN 09/09/1976 LOM / Toyoda hk-kongo@hm10.aitai.ne.jp</p>	 <p><b>Masatsune Ohmiya</b> JCI JAPAN 12/09/1981 LOM / JCI Urayasu daiiti@mint.ocn.ne.jp</p>
 <p><b>Daigo Sato</b> JCI JAPAN 23/10/1979 LOM / JCI Fukuyama daigo@futaba-print.jp</p>	 <p><b>Aiichiro Nakano</b> JCI JAPAN 27/10/1980 LOM / JCI Nara webmaster@event21.co.jp</p>
 <p><b>Junko Hirano</b> JCI JAPAN 29/01/1974 LOM / JCI Morioka hi-jun@lapis.plala.or.jp</p>	 <p><b>Aya Inoue</b> JCI JAPAN 23/12/1974 LOM / JCI Osaka aya@nanographix.com</p>
 <p><b>Kiyotaka Miura</b> JCI JAPAN 25/11/1978 LOM / JCI Uwajima heenalu808@gmail.com</p>	 <p><b>Tomohiko Murayama</b> JCI JAPAN 20/08/1974 LOM / JCI Tsukuba daido-t-friend@space.ocn.ne.jp</p>



第25回 国際アカデミー in 札幌  
国内デリゲイツリスト

 <p><b>Shotaro Kanzawa</b> JCI JAPAN 01/08/1979 LOM / JCI Himeji kogawa@aozoracub.net</p>	 <p><b>Ryuta Ogikubo</b> JCI JAPAN 06/07/1979 LOM / JCI Fujigoko ogikubo.max@etude.ocn.ne.jp</p>
 <p><b>Katsutoshi Otaka</b> JCI JAPAN 24/04/1975 LOM / JCI Mito yanagiya@mitodaikagura.co.jp</p>	 <p><b>Tadahisa Fujita</b> JCI JAPAN 24/12/1972 LOM / JCI Kobe fujita@sea-c.com</p>
 <p><b>Emi Mitsuduka</b> JCI JAPAN 09/02/1978 LOM / JCI Sendai emi@business-k.co.jp</p>	 <p><b>Nao Kosako</b> JCI JAPAN 08/04/1975 LOM / JCI Kitakyushu nao@merry2.jp</p>
 <p><b>Hiroaki Sato</b> JCI JAPAN 27/11/1984 LOM / JCI Niigata h-sato@fusionz.biz</p>	 <p><b>Koji Maruyama</b> JCI JAPAN 03/10/1978 LOM / JCI Obihiro Koji@office-maruyama.com</p>
 <p><b>Tetsuya Kabasawa</b> JCI JAPAN 08/07/1972 LOM / Noboribetsumuroran pechi.tetuya.elgland@herb.ocn.ne.jp</p>	 <p><b>Keisuke Miura</b> JCI JAPAN 15/08/1980 LOM / JCI Akita akita-tora@clock.ocn.ne.jp</p>
 <p><b>Minoru Yoshida</b> JCI JAPAN 23/12/1982 LOM / JCI Kawaguchi mino_ru29@hotmail.com</p>	 <p><b>Shuji Yamada</b> JCI JAPAN 24/05/1984 LOM / JCI Utsunomiya worldstyle21@yahoo.co.jp</p>
 <p><b>Masaya Kawasak</b> JCI JAPAN 16/02/1979 LOM / JCI Neyagawa kawasakimasaya79@hotmail.com</p>	 <p><b>Kenji Matsumoto</b> JCI JAPAN 02/12/1975 LOM / JCI Toyonaka kenji@matsumoto.to</p>
 <p><b>Takuma Watanabe</b> JCI JAPAN 13/05/1980 LOM / JCI Kagoshima takuma_watanabe@sonylife.co.jp</p>	 <p><b>Sumie Yamaguchi</b> JCI JAPAN 22/07/1977 LOM / JCI Tokyo sumie0722@hotmail.co.jp</p>
 <p><b>Takashi Kogawa</b> JCI JAPAN 14/12/1973 LOM / JCI Aomori kogawa@aozoracub.net</p>	 <p><b>Hidekazu Saito</b> JCI JAPAN 15/03/1974 LOM / JCI Yamagata sakuranb@e-mail.jp</p>
 <p><b>Takeshi Kosuga</b> JCI JAPAN 16/04/1973 LOM / JCI Tachikawa kosuge.03@gmail.com</p>	 <p><b>Hiroaki Yoshizawa</b> JCI JAPAN 29/03/1977 LOM / JCI Ota yoshizawa@gunsho.co.jp</p>

第25回 国際アカデミー in 札幌  
国内デリゲイツリスト



**Norifumi Tomita**

JCI JAPAN 27/04/1976  
LOM / JCI Hirakata  
tomita@tomi-so.jp



**Kimie Tanaka**

JCI JAPAN 24/12/1978  
LOM / JCI Kobe  
takeshi@onoc.co.jp



**Shogo Aoki**

JCI JAPAN 23/03/1977  
LOM / JCI Nagoya  
shogo\_aoki@noritsuisu.co.jp



**Takaaki Akimoto**

JCI JAPAN 28/12/1977  
LOM / JCI Yokohama  
t.akimoto@nippa-group.co.jp



**Katsutoshi Yoshida**

JCI JAPAN 02/02/1977  
LOM / Sendai  
kattsu604@an.em-net.ne.jp



**Takeo Sumiyoshi**

JCI JAPAN 30/07/1977  
LOM / JCI Ishikari  
s.takeo@tkcnf.or.jp



**Takeshi Ono**

JCI JAPAN 22/08/1974  
LOM / JCI Toyoda  
takeshi@onoc.co.jp



**Kazumasa Ogaw**

JCI JAPAN 26/03/1975  
LOM / JCI Handa  
okada@spark.ne.jp



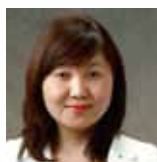
**Takeshi Takata**

JCI JAPAN 14/01/1977  
LOM / JCI Toyama  
t.takata@hansin.co.jp



**Hiroshi Suzuki**

JCI JAPAN 16/05/1973  
LOM / JCI Shizuoka  
suzukihiroshi12@gmail.com



**Yumiko Tanaka**

JCI JAPAN 22/01/1973  
LOM / JCI Osaka  
momo0122nga@yahoo.co.jp



**Daisuke Hironaka**

JCI JAPAN 17/10/1973  
LOM / JCI Yonago  
h-sato@fusionz.biz



# 国際アカデミー誘致から開催に至るまで

2010年6月9日（水）、六月「臨時総会」にて現役メンバー一人ひとりが議決権を行使し、国際アカデミー誘致に関して、慎重かつ迅速な審議が執り行われ、賛成多数をもって可決承認されました。

札幌青年会議所メンバーの誘致活動はもちろん、先輩諸氏に多大なご協力をいただき2011年9月30日（金）公益社団法人日本青年会議所第60回全国大会名古屋大会にて第25回国際アカデミーの開催地に札幌が決定いたしました。

その後、世界会議ベルギー大会、京都会議、ASAPC香港大会、各地エリア大会等様々な地にシニアクラブ会員にもご同行をいただきながら札幌青年会議所メンバーが赴き「第25回国際アカデミー in 札幌」のPRと共に札幌の観光PRを行いました。

市民への告知活動として、ホストファミリー、通訳ボランティアの募集、開催地プログラムに協力いただく小中学生との準備、メンバーの機運を高める為、三月説明会、六月決起例会とメンバー丸となり準備を行ってまいりました。



## アンケート結果について

### 第 25 回国際アカデミーで感じたことはなんですか？

#### 《海外デリゲイツ》

- ・日本でアカデミーを開催することはとてもいいことだと思います
- ・全てのご尽力ありがとうございます御座います。
- ・私は J C I 国際アカデミーとその運営に大変満足しています。日本 J C が今後も同じ精神で続けていく事を願います。
- ・私にとってとても素晴らしい経験でした。私は日本 J C と札幌 J C から頂いた素敵な頂き物を永遠に感謝するでしょう。
- ・全てが最高以上でした。是非継続してください。

#### 《国内デリゲイツ》

- ・国際的な J C I の役割、目的、意識等の必要性。
- ・想いの違う人達（文化、宗教）の意見をまとめる大変さと必要性。
- ・国際アカデミーの人材育成プログラムを活用したい。
- ・振り返りと互いの信頼を作っていく活動を L O M でやってみたい。物の考え方、見方を活かしていきたい。
- ・積極的に発言すること、自分たちがいかに恵まれているか感謝の気持ちと思いやりの心を伝えたいと思います。
- ・この経験を L O M で発信し、国際アカデミーの素晴らしさを発信したい、この度の交流の仕方を参考にして姉妹 J C との交流を再考したい。
- ・国際交流、情熱は必ず伝わる。言葉はいらない。
- ・「信じる」という事は勇気がある。けれど勇気を持てば実現可能な事はたくさんある。
- ・板割りは本当に私にとってインパクトがありしばらく放心状態になりました。
- ・多彩な意見をまとめる難しさを痛感しました。違いが際立ってる時に共通している物を見つけ出すことも重要であることを学びました。

### 第 25 回国際アカデミーに参加して 自分自身が成長したと思いますか？

